

熊本県総合射撃場 業務報告書

(平成29年11月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

平成29年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～2
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	維持管理状況	2～5
	1 施設・設備の維持管理	
	2 外構や植栽の維持管理	
	3 施設の衛生管理	
	4 安全管理	
	5 環境保全体制	
IV	自主事業状況	5
	1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム	
	2 その他の事業	
V	管理運営体制	5
	1 組織体制と人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	6～7
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災・地震災害時の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料1 施設利用状況

資料2 職員による鉛回収状況

資料3 鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県における射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、射撃場が持つ機能を最大限に発揮した管理運営を行う。

II 管理運営状況

1 利用者対応

(1) 施設利用状況

施設名	利用者数		施設利用料	
	11月期	前年度該当月	11月期	前年度該当月
熊本県総合射撃場	504人	320人	789,860円	1,008,210円
累 計	4,207人	941人	8,355,680円	3,157,540円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

前年度は、震災の影響でライフル棟の使用を休止していましたが、本年度はクレー射撃とライフル射撃の大会が開催されたため、利用者数は増となりましたが、クレー射撃の一般利用が少なくなったため施設利用料は減となっています。

(2) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

11月は、利用者からの苦情、要望等はありませんでした。

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ、パンフレット、リーフレットにより提供しています。

(2) 利用拡大のための取組内容

11月は、利用拡大のための取組はありませんでした。

(3) 地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

11月は、地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働はありませんでした。

3 サービス向上を図るための具体的な取組

(1) サービス向上のための取組内容

① 利用者主体のサービス環境づくり

大会名	実施内容	開催日
熊本県ライフル射撃選手権大会	A R 射場の照度設定及びターゲットホルダーの調整、B R 射場の照度設定及び動作点検	12日
第5回九連杯	スキート・トラップ射場クレール放出機セット、大会審判用机・旗・パラソルの設置、採点用紙及び選手名簿作成	19日
S B 月例会	S B 電子標的ゴムロール移動間隔の設定変更	26日

② 利便性の向上

[様々なサービス提供]

内 容
・銃の手入れ用具の貸出 ・携帯電話充電器 ・コピーファックスサービス ・雨傘の無料貸出

③ その他の取組

[地域への貢献]

実施日	場 所	内 容
4・23日	公道	ゴミ拾い

Ⅲ 維持管理状況

1 施設・設備の維持管理

(1) 保守管理

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時

[委託による保守点検一覧(定期)]

業 務 名	業 務 内 容	実 施 回 数	実 施 日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間
			異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の点検	毎月	29日
			異常無
自動ドア保守点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	年1回	13日
			異常無

(2)修繕・改修

[自主修繕等一覧]

11月は、自主修繕はありませんでした。

[業者修繕等一覧]

実施修繕	場 所	実施日
ガス配管修繕	管理棟	29日
芝刈り機修繕	倉庫	29日

2 外構や植栽の維持管理

射撃場内の樹木、芝生地、法面を景観の維持と災害予防の視点で、適切な管理を行っています。

[業者委託]

11月は、業者委託はありませんでした。

[職員作業]

場 所	実施内容	実施日
SB射場平地・法面 クレー射座前平地	草刈り、集草	1・2・6日
火薬庫裏法面 管理棟周辺 コンテナ横	除草剤散布	1・2・5・6日
スキートA・B	ワッズ、クレー回収	9・10・13・16・ 17・23日
スキートA	樹木枝払	15日

3 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週 2 回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアーライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週 1 回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ処分
月 1 回	(そ の 他) 火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

[職員等による特別清掃内容]

場 所	実施内容	実施日
トラップA クレー射撃プーラー室 選手控室	窓拭き、掃き清掃、拭き清掃	18・29日

4 安全管理

(1) 保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応]

11月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急出勤はありませんでした。

区 分	業務内容	実施予定時期
職員実施	施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	AM8:30～AM9:00 日中は随時 PM5:30～PM6:00
業者実施	機械警備	毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時 随時対応

5 環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実施日
鉛回収作業(職員により実施)	別添資料2参照
調整池 清掃・汚泥処分	別添資料3参照
水質検査	なし

IV 自主事業状況

1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

教室名	時間	実施日	参加者数
ビームライフル教室	10:00～12:00	26日	0名

2 その他の事業

11月は、その他の事業はありませんでした。

V 管理運営体制

1 組織体制と人員配置

射撃場長(統括責任者)のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備 考
管理棟受付窓口(4～9月)	9:00～18:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口(10～3月)	9:00～17:00	8:30～17:30	施設点検・供用準備を含む

2 職員研修

区分	研修名・科目	対 象	実施日
内部研修	プーラー研修	担当者	1～18日

VI 緊急時対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

[事故等に伴う職員の出勤]

11月は、事故等に伴う職員の出勤はありませんでした。

[常備機器・用具]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	管理棟受付
救急用具:消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	管理棟受付

2 火災、地震災害時の対策・対応

区分	内容	対応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置	1～30日

3 気象災害時の対策・対応

11月は、気象災害時の対策・対応はありませんでした。

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

11月は、その他の対策・対応はありませんでした。

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水、非常食等を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質(PM2.5)対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

5 保険加入による補償体制

[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本体育施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償:1 事故につき 5 億円(1 名につき 3 億円) 対物賠償:1 事故につき 2 億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 2,500 円
行事参加者傷害保険 (Chubb 損害保険株式会社) ※旧エース損害保険株式会社	死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 3,000 円 通院 1 日 2,000 円

平成29年度 熊本県総合射撃場 利用状況

資料1-1
単位(件/人・時間/円)

区分		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般使用	空気銃射場	件数	0	0	0	53	43	45	30	29					200
		学生	0	0	0	39	7	102	180	105					433
		その他	0	0	0	33	36	29	104	23					225
		計	0	0	0	72	43	131	284	128					658
	利用料	0	0	0	34,700	14,360	14,840	34,640	15,240						113,780
	小口径銃射場	件数	0	26	14	20	23	19	24	24					150
		学生	0	2	2	3	0	7	5	0					19
		その他	0	24	22	23	27	44	48	40					228
		計	0	26	24	26	27	51	53	40					247
	利用料	0	19,060	19,240	24,120	21,660	18,120	19,240	18,620						140,060
	光線銃射場	件数	0	7	12	63	61	81	44	31					299
		学生	0	7	0	77	55	123	164	59					485
その他		0	0	12	101	84	59	26	33					315	
計		0	7	12	178	139	182	190	92					800	
利用料	0	1,400	2,800	26,860	22,680	21,740	20,620	11,500						107,600	
ライフル射撃場	空気銃射場	件数	0	0	0	1	0	0	0	0					1
		学生	0	0	0	12	0	0	0	0					12
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0					0
		計	0	0	0	12	0	0	0	0					12
	利用料	0	0	0	13,510	0	0	0	0						13,510
	小口径銃射場	件数	0	0	0	0	0	0	0	0					0
		学生	0	0	0	0	0	0	0	0					0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0					0
		計	0	0	0	0	0	0	0	0					0
	利用料	0	0	0	0	0	0	0	0						0
	光線銃射場	件数	0	1	4	3	0	4	1	1					14
		学生	0	11	28	51	0	64	0	23					177
その他		0	0	0	21	0	83	2	0					106	
計		0	11	28	72	0	147	2	23					283	
利用料	0	3,140	3,140	13,040	0	12,560	6,280	3,140						41,300	
合計	空気銃射場	件数	0	0	0	54	43	45	30	29					201
		学生	0	0	0	51	7	102	180	105					445
		その他	0	0	0	33	36	29	104	23					225
		計	0	0	0	84	43	131	284	128					670
	利用料	0	0	0	48,210	14,360	14,840	34,640	15,240						127,290
	小口径銃射場	件数	0	26	14	20	23	19	24	24					150
		学生	0	2	2	3	0	7	5	0					19
		その他	0	24	22	23	27	44	48	40					228
		計	0	26	24	26	27	51	53	40					247
	利用料	0	19,060	19,240	24,120	21,660	18,120	19,240	18,620						140,060
	光線銃射場	件数	0	8	16	66	61	85	45	32					313
		学生	0	18	40	128	55	187	164	82					674
その他		0	0	0	122	84	142	28	33					409	
計		0	18	40	250	139	329	192	115					1,083	
利用料	0	4,540	5,940	39,900	22,680	34,300	26,900	14,640						148,900	
ライフル射撃場計 ①	件数	0	34	30	140	127	149	99	85					664	
	学生	0	20	42	182	62	296	349	187					1,138	
	その他	0	24	22	178	147	215	180	96					862	
	計	0	44	64	360	209	511	529	283					2,000	
利用料	0	23,600	25,180	112,230	58,700	67,260	80,780	48,500						416,250	

平成29年度 熊本県総合射撃場 利用状況

資料1-2
単位(件/人・時間/円)

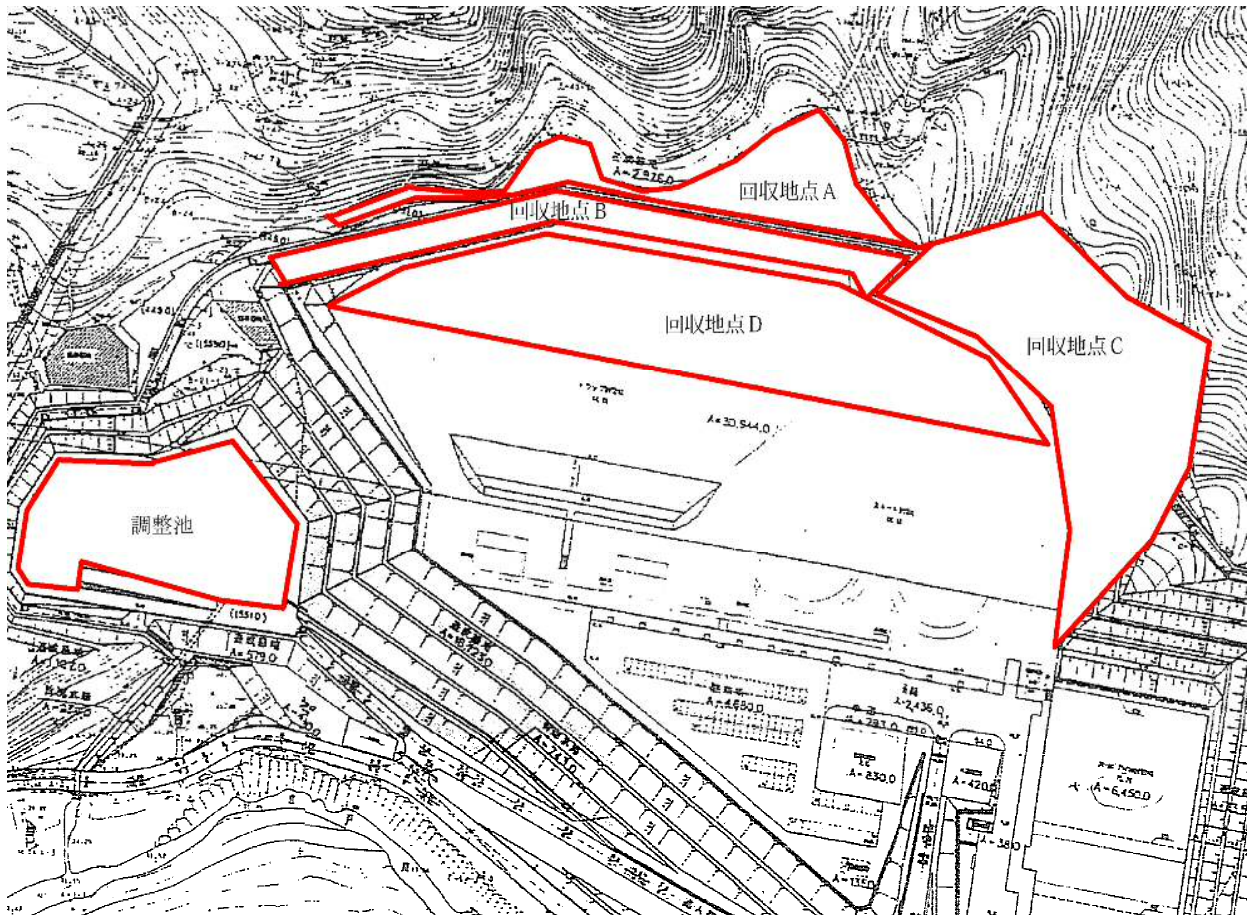
区分		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
クレー射撃場	一般使用	スキー	件数	58	67	40	65	68	85	54	36					473	
			人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
			計	69	67	40	85	68	89	47	29						494
		利用料	47,160	34,640	27,520	52,970	46,470	56,590	26,260	21,640						313,250	
		トラップ	件数	65	56	38	43	56	80	23	52						413
			人数	0	0	0	0	0	0	0	0						0
	計		69	56	38	43	56	90	23	47						422	
	ダブルトラップ	件数	69	56	38	43	56	90	23	47						422	
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0						0	
		計	0	0	0	0	0	0	0	0						0	
	専用使用	ダブルトラップ	利用料	47,540	43,540	39,800	33,660	48,680	87,340	20,830	54,440					375,830	
			件数	0	0	0	0	0	0	0	0						0
			人数	0	0	0	0	0	0	0	0						0
		クレー射撃場計②	件数	4	1	8	3	2	2	0	1						21
			人数	0	0	0	0	0	0	0	0						0
計			122	24	171	71	48	64	0	65						565	
附属設備	クレー放出機	利用料	184,680	41,040	184,680	143,640	82,080	41,040	0	61,560					738,720		
		件数	127	124	86	111	126	167	77	89						907	
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0						0	
	光線銃装置	件数	260	147	249	199	172	243	70	141						1,481	
		人数	260	147	249	199	172	243	70	141						1,481	
		利用料	279,380	119,220	252,000	230,270	177,230	184,970	47,090	137,640						1,427,800	
会議室	件数	29,152	16,841	26,129	21,423	19,434	24,277	8,326	14,790						160,372		
	人数	1,166,080	673,640	1,045,160	856,920	777,360	971,080	333,040	591,600						6,414,880		
	利用料	0	13	10	300	171	260	260	137						1,151		
研修室	件数	0	3,240	4,080	18,000	10,560	15,600	8,220							75,300		
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
	利用料	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
附属設備計③	件数	5	1	4	4	2	13	0	1						30		
	人数	161	29	191	111	57	97	0	80						726		
	利用料	3,250	650	2,600	1,950	1,300	7,800	0	3,900						21,450		
施設合計(①+②+③)	件数	5	14	14	304	173	273	260	138						1,181		
	人数	161	29	191	111	57	97	0	80						726		
	利用料	1,169,330	677,530	1,051,840	876,870	789,220	994,480	348,640	603,720						6,511,630		
施設合計(①+②+③)	件数	132	172	130	555	426	589	436	312						2,752		
	人数	421	220	504	670	438	851	599	504						4,207		
	利用料	1,448,710	820,350	1,329,020	1,219,370	1,025,150	1,246,710	476,510	789,860						8,355,680		

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
観覧者数		161	29	191	111	57	97	20	80					746

実施日	鉛回収量	泥回収量 (側溝)	回収地点				調整池汚泥 回収量	備 考
			A	B	C	D		
7日	95kg		○	○	○	○		
21日	250kg		○	○	○	○		
合 計	345kg	0kg	2	2	2	2	0kg	
累 計	3,631kg	0kg	15	15	15	15	0kg	

装弾発射量	クレー使用枚数	鉛弾量(1発)	推定鉛量	累計鉛量	備 考
	14,790枚	0.024kg	約355.0kg	約3,848.9kg	

鉛等回収地点図



鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

実施日	曜日	作業人数	作業箇所	回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	調整池 汚泥回収	調整池 枯葉等除去	備考
14日	金	3人	クレー射撃場	40kg				射撃場職員での作業
25日	火	9人	クレー射撃場	451kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
4月回収量合計(12人)				491kg	0kg	0kg	0回	29,152枚×0.024kg=699kg
9日	火	13人	クレー射撃場	408kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
23日	火	13人	クレー射撃場	170kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
5月回収量合計(26人)				578kg	0kg	0kg	0回	16,841枚×0.024kg=404kg
6日	火	12人	クレー射撃場	340kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
20日	火	13人	クレー射撃場	315kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
6月回収量合計(25人)				655kg	0kg	0kg	0回	26,129枚×0.024kg=627kg
11日	火	11人	クレー射撃場	263kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
25日	火	11人	クレー射撃場	245kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
7月回収量合計(22人)				508kg	0kg	0kg	0回	21,423枚×0.024kg=514kg
8日	火	12人	クレー射撃場	125kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
22日	火	12人	クレー射撃場	234kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
8月回収量合計(24人)				359kg	0kg	0kg	0回	19,434枚×0.024kg=466kg
12日	火	5人	クレー射撃場	100kg				射撃場職員での作業
19日	火	10人	クレー射撃場	395kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
9月回収量合計(15人)				495kg	0kg	0kg	0回	24,277枚×0.024kg=582kg
10日	火	11人	クレー射撃場	120kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
24日	火	10人	クレー射撃場	80kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
10月回収量合計(21人)				200kg	0kg	0kg	0回	8,326枚×0.024kg=199kg
7日	火	9人	クレー射撃場	95kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
21日	火	13人	クレー射撃場	250kg				射撃場以外の施設から、職員と管理機械を動員
11月回収量合計(22人)				345kg	0kg	0kg	0回	14,790枚×0.024kg=355kg
合計(延人数 167名)				3,631kg	0kg	0kg	0回	160,372枚×0.024kg=3,848kg(11月)

回収量／鉛散乱量 = 3,631kg／3,848kg = 94%(鉛回収率)

* 調整池汚泥回収量は、乾燥前の目視量である。 * 側溝土砂には、若干の鉛を含む。